

社会資本総合整備計画 事後評価書														
計画の名称	江北町における安全・安心で快適な暮らしを支える下水道施設のストックマネジメント（防災・安全）													
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	江北町													
計画の目標	下水道施設を計画的かつ効率的に管理し、持続可能な下水道事業の実現を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		312	A	312	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H30当初）	（H32末）	（H34末）
1	ポンプ場・処理場施設（ポンプ場：2施設、処理場：1施設）のストックマネジメント修繕・改築計画策定率を0%（H30）から100%（H34）に増加させる。			
	ストックマネジメント修繕・改築計画（ポンプ場・処理場）策定率（%）	0%	100%	100%
	修繕・改築計画策定済の施設数 / 修繕・改築計画を策定すべき施設数			
2	SM計画に基づく腐食するおそれのある管路施設（36箇所）の点検（又は調査）実施率を0%（H30）から100%（H34）に増加させる。			
	腐食のおそれのある管路施設の点検実施率（%）	0%	40%	100%
	点検実施済の管路施設の箇所数 / 点検を実施すべき管路施設の箇所数			
3	SM計画（修繕・改築計画）に基づく施設の改築・更新実施率を0%（H31）から100%（H34）に増加させる。			
	SM計画（修繕・改築計画）に基づく施設の改築・更新実施率（%）	0%	20%	100%
	SM計画（修繕・改築計画）に基づき改築・更新を実施した施設数 / SM計画（修繕・改築計画）に基づき改築・更新が必要な施設数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	江北町	直接	江北町	-	改築	ストックマネジメント計画策定	修繕・改築計画策定（ポンプ場・処理場）	江北町	■	■				24		策定済
		ストマネ																	
	A07-002	下水道	一般	江北町	直接	江北町	-	改築	SM計画に基づく管路施設の点検・調査	管路施設の点検・調査	江北町		■	■	■	■	13		策定済
		ストマネ																	
	A07-003	下水道	一般	江北町	直接	江北町	終末処理場	改築	江北クリーンセンター機械・電気設備等更新	水処理施設、汚泥処理施設、電気計装設備等	江北町		■	■	■	■	92		策定中
		ストマネ																	
	A07-004	下水道	一般	江北町	直接	江北町	ポンプ場	改築	東分・八町汚水中継ポンプ場機械・電気設備等更新	ポンプ設備、運転制御設備、付帯設備等	江北町		■	■	■	■	89		策定中
		ストマネ																	
A07-005	下水道	一般	江北町	直接	江北町	管渠（汚水）	改築	管路施設等更新	真空弁柵、マンホール蓋、マンホールポンプ等	江北町		■	■	■	■	94		策定中	
	ストマネ																		
										小計						312			
										合計						312			

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証するとともに、その要因を分析した。	令和6年10月
	公表の方法 江北町のホームページで公表する。
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公共下水道のストックマネジメント計画を策定し、計画的かつ効率的に点検・調査及び改築を実施することで、下水道施設の適正な維持管理を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
今後もストックマネジメントを推進し、下水道施設の適正な管理を行う。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
3	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	